

お 知 ら せ
平成 23 年 3 月 18 日
釧 路 地 方 気 象 台

「気象庁 機動調査班（JMA-MOT）」による道内における津波の 痕跡調査の結果について（速報）

札幌管区气象台、釧路地方气象台、室蘭地方气象台及び函館海洋气象台では、「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」により、気象庁機動調査班（JMA-MOT）を派遣し、津波が高かった検潮所の周辺の状況や、地方自治体から得た情報をもとに、道内で観測された津波による被害及び痕跡について調査を実施しました。

調査結果の概要は以下のとおりです。

（1）調査期間

3月14日から3月16日

（2）津波の調査状況

津波予報区	今回の痕跡調査で得られた津波の高さ
北海道太平洋沿岸西部	苫小牧市西港区 最大 3.8m程度 [写真1]
北海道太平洋沿岸中部	豊頃町大津漁港 最大 4.4m程度 [写真2]
北海道太平洋沿岸東部	根室市花咲港区 最大 3.2m程度 [写真3]

※津波の高さは速報値であり、後日の調査で変更することがあります。

（3）津波による被害状況

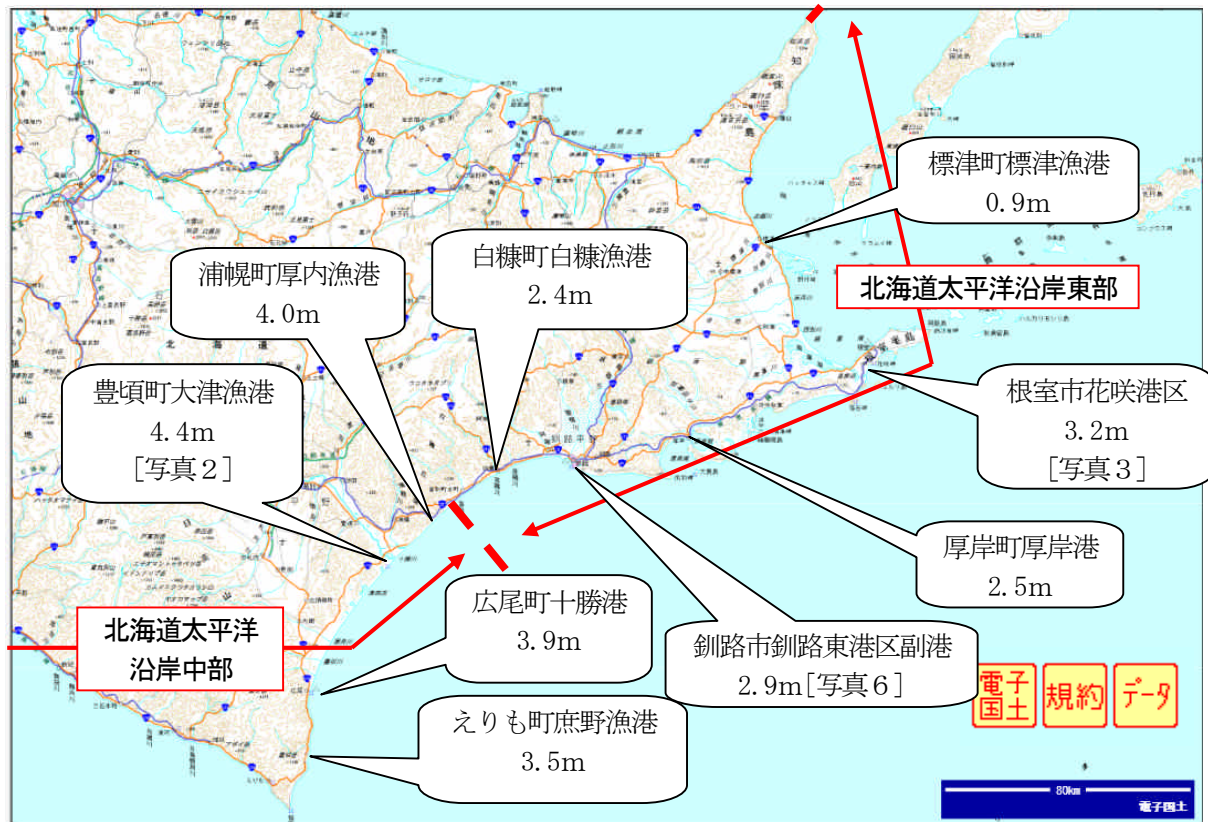
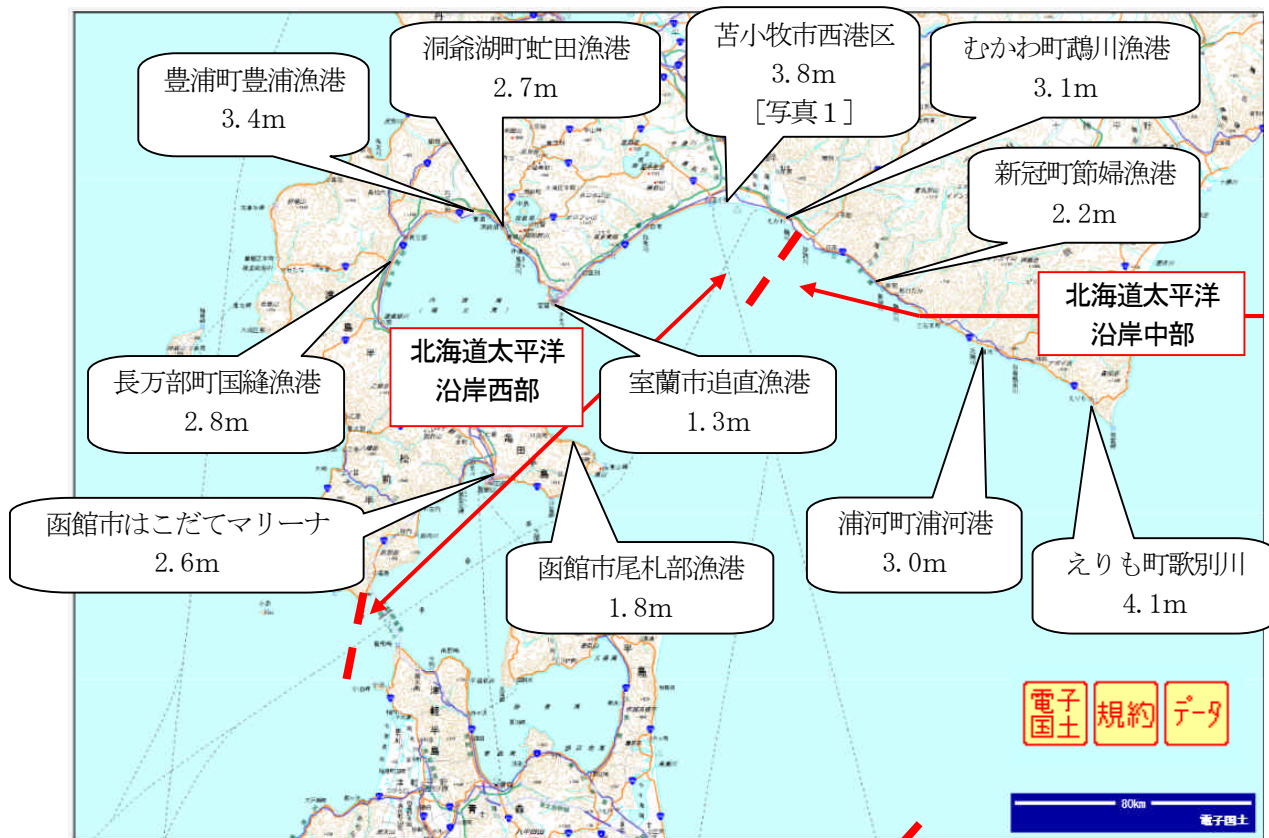
浦幌町厚内漁港では津波により漁船が岸壁へ打ち上げられているのが認められました。様似町様似漁港では津波による沿岸部での浸水被害等が認められました。[写真4、5]

なお、今回の調査結果は気象庁機動調査班（JMA-MOT）による調査結果です。詳細な調査結果は、連携して調査を実施した北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター、及び北海道立総合研究機構地質研究所の結果と併せて取りまとめる予定です。

本件の問い合わせ先

釧路地方气象台 防災業務課 地震津波防災官（荒井）

電話 0154-31-5146



津波の高さは速報値であり、後日の調査で変更することがあります。



写真1 苫小牧市西港区勇払ふ頭
フェンスに残る津波の痕跡（写真中矢印）。



写真2 豊頃町大津漁港
造船所倉庫に残る津波の痕跡（写真中矢印）。



写真3 根室市花咲港区西浜地区ふれあい広場
トイレに残る津波の痕跡（写真中矢印）。



写真4 浦幌町厚内漁港
岸壁に打ち上げられた漁船。



写真5 様似町様似漁港
津波による被害。

様似町提供



写真6 釧路市東港区副港
壁面に残る津波の痕跡。

釧路新聞社提供